

その他

さまざまな事業を行っています！

国際親善女子車いすバスケットボール大阪大会（通称：大阪カップ）

障がい者のスポーツの普及・発展、国際交流の進展、障がい者についての理解を深めることを目的に、開催しています。世界の強豪チームが参加し、熱い戦いを繰り広げる車いすバスケットボールの大会を、無料で観戦できます！毎年、多くの小中学生や一般の方々の観戦があります。

大会サイト



講習会・研修会

障がい者スポーツ指導員養成講習会や、その公認指導員・学校教職員・スポーツ推進委員等を対象にした研修会などを開催しています。

- 主な講習会・研修会 ……
- 大阪市障がい者スポーツ指導員養成講習会(初級)
- 障がい者スポーツ理解のための教職員夏季研修会
- 大阪市障がい者スポーツ指導員ステップアップ研修会



大阪市障がい者スキー教室

障がいのある人が雪山の大自然の中で、楽しみながらスキー技術の向上や仲間づくりを図り、意欲や自信を養うことで、健康の維持増進や社会参加のきっかけとすることを目的に開催しています。

- 会場 ……
- 長野県飯山市(市民交流姉妹都市)戸狩温泉スキー場
- 参加資格 ……
- 大阪市在住もしくは、在勤・在学(入所・通所含む)で障がい者手帳等を所持している方



大阪市障がい者スポーツミーティング

大阪市(長居・舞洲)障がい者スポーツセンターを中心に活動しているスポーツクラブ、サークル、競技団体等と、ご支援いただいている一般競技団体・関係団体等が、スポーツ振興について学び、意見交換や組織の連携を図ることを目的に開催しています。



障がい者スポーツ・レクリエーションひろば

障がいのある人が、身近な地域でスポーツ・レクリエーション活動を楽しむことができるよう、大阪市内の各区で開催しています。



大阪市内の活動拠点

長居障がい者スポーツセンター



〒546-0034
大阪市東住吉区長居公園1-32
TEL 06-6697-8681
FAX 06-6697-8613
休館日 毎週水曜日と第3木曜日
(当日が祝日の場合は開館)、12月29日～翌年1月3日

舞洲障がい者スポーツセンター



〒554-0041
大阪市此花区北港白津2-1-46
TEL 06-6465-8200
FAX 06-6465-8207
休館日 毎週火曜日と第3月曜日
(当日が祝日の場合は開館)、12月29日～翌年1月3日

お問合せ

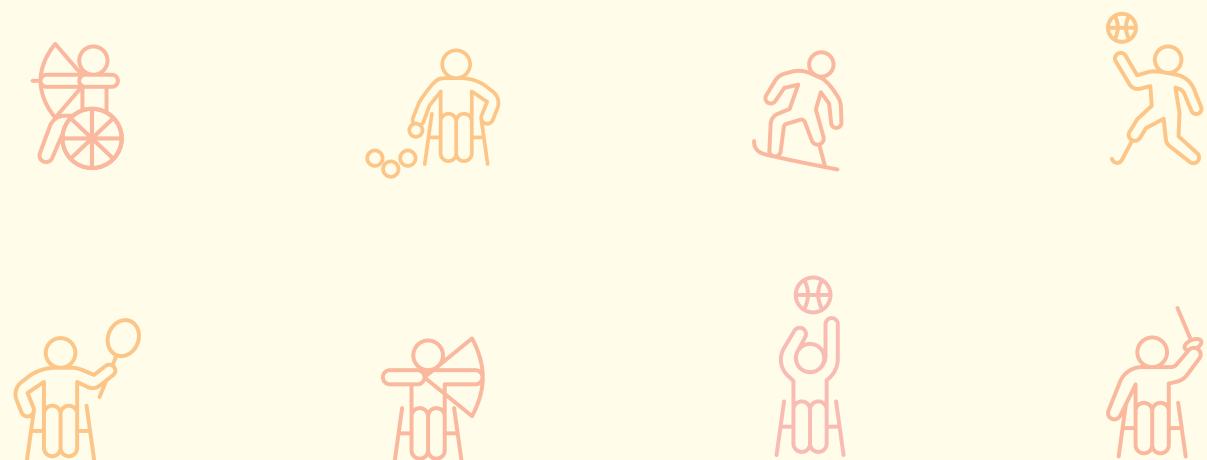


社会福祉法人
大阪市障害者福祉・スポーツ協会 障がい者スポーツ振興部
スポーツ振興室(大阪市長居障がい者スポーツセンター内)
TEL 06-6606-1631 FAX 06-6606-1638



くらしに スポーツを！

大阪市における
障がい者のスポーツの
普及に向けて



大阪市障害者福祉・スポーツ協会 障がい者スポーツ振興部では、障がいのある人が、身近な地域で「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツやレクリエーションを楽しむことができる生涯スポーツ社会の実現とともに、活動を通じて、地域で心豊かに暮らしていける環境づくりに取り組んでいます。

ここから
はじまる!

大阪市障がい者スポーツ大会

全国障害者スポーツ大会の予選会を兼ねて、陸上競技など7つの競技会を例年5月に開催しています。チャンピオンシップだけではなく、社会参加も大きな目的で、競技を始めたばかりの方やこの大会を機に新しい競技にチャレンジすることも大歓迎です！また、出場するみなさんに全国障害者スポーツ大会の大阪市代表選手に選ばれるチャンスがあります！



●大会概要●

実 施 競 技 陸上競技・水泳・アーチェリー・卓球・フライングディスク・ボウリング・ボッチャ
参 加 資 格 ●大阪市内に在住、もしくは市内に入所・通所・通学している方
●身体、あるいは知的、あるいは精神障がいのある方
●12歳以上の方(全国大会の対象は13歳以上)
※障がい種別によって参加できる競技・種目は異なります。
参 加 費 無料
申込み時期 例年4月初旬～3週間程度



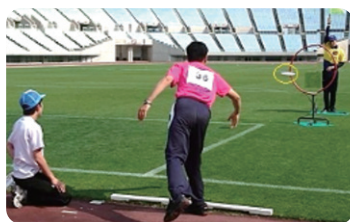
●全国障害者スポーツ大会とは●

国民体育大会のあと、同じ開催地で行われる全国的な障がいのある人のスポーツの祭典。競技スポーツとしてだけではなく、障がいのある方々の社会参加の推進や、障がいのある方々に対する理解を深めることを目的に毎年開催されています。

支援者の声

「スポーツとの出会い」 ヒューマンライツ福祉協会／西成区スポーツ推進委員 早雲 義孝

障がい者事業所スタッフとして、自宅と事業所との往復が中心となっている利用者さんの生活を心配していた中で、私がスポーツ推進委員をしていることもあり、事業所メンバーで数年前からこの大会に参加するようになりました。
そのような中、メンバーのAさんが、2019年に全国大会の大阪市代表に選ばれました！全国大会は残念ながら台風で中止となりましたが、リベンジを果たそうと、障がい者スポーツセンターが拠点のクラブに参加するなど、今でも練習を続けています。
これからも利用者さんに充実した生活を送ってもらえるようスポーツを通して支援したいと思います。



広げて
います!

障がいのある人のスポーツ

障がい者スポーツ指導員を派遣しています！

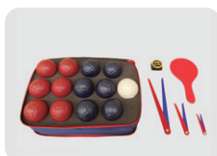
学校等における障がい者のスポーツの体験学習や、大阪市内各区で催される各種イベントでの障がい者スポーツの紹介・体験コーナー等へ、指導員を派遣するなど、運営協力を行っています。



障がい者スポーツ用具等の
貸出しもはじめました！

学校や地域で障がい者スポーツを導入・実施されることへの支援として、用具を貸出しします。

●主な貸出し用具●



ボッチャセット



バスケットボール用車いす



フライングディスクセット
(アキュラシー)



障がい者スポーツ
(パラリンピック紹介)
展示パネル

ご注意

指導員の派遣や用具の貸出し(期間や個数など)には上限があります。まずは電話もしくはFAXでご相談ください。
スポーツ振興室 電話:06-6606-1631 FAX:06-6606-1638

事例

地域での取り組みが広がっています

● 内容・時間はご相談に応じます ●

中学校での導入例

内 容 車いすバスケットボール体験学習
対 象 者 1年生 100人
時 間 13:25～15:15

※長居障がい者スポーツセンターより、指導員2人派遣



実施例

時 間	内 容
12:45	会場到着、準備(車いすの搬入)、打合せ
13:25	体験会開始、あいさつ
13:30	車いすバスケットボールの説明 (日常用車いすと競技用車いすの違い等)
13:40	車いすバスケットボール体験 ・車いすの基本操作(前進→ターンなど) ・ドリブル、シュート ※生徒14グループ(1グループ7-8人)
14:10	ミニゲーム 6人対6人(1ゲーム3分)
15:00	まとめ、質疑応答
15:15	終了、片付け

支援学校での導入例

内 容 保健体育授業としての「ボッチャ」
対 象 者 中学部1～3年生 18人
実施回数 計8回

※長居障がい者スポーツセンターより、ボッチャボール2セット貸出

プログラム

主な授業内容
○ボッチャ概要・ルール説明(動画視聴等)
○デモンストレーション
○投球練習
○ミニゲーム(2エンド制) ※4人1チームで総当たり戦 <独自ルール> ●ジャックボールを固定 ●サイド・エンドラインはあえてなし ●毎回チームを変えて、勝利数が偏らないように配慮 ●チーム内の投球順を自分たちで決めることを重視

担当教員の声

ルールが比較的簡単なので、支援学校の生徒も理解しやすかったようです。安全で、ケガの心配もありませんでした。また、暑い時期でも激しい運動を伴わないので実施しやすく、教室や廊下などでも行うことができました。

屋内イベントでの導入例

内 容 区民まつりでのボッチャ体験コーナー
場 所 区民センターホール(コート2面)
対 象 者 イベント参加者(どなたでも)

※長居障がい者スポーツセンターより、指導員2人派遣



実施例

時 間	内 容
9:30	会場到着、準備(コート設営)、打合せ
10:00	リハーサル
10:30	ボッチャ体験コーナースタート ・ルール説明 ・デモンストレーション ・ミニゲーム体験
15:30	終了、片付け

屋外イベントでの導入例

内 容 市民スポーツイベントでの
フライングディスク体験コーナー
場 所 公園内グラウンド
対 象 者 イベント参加者(どなたでも)

※舞洲障がい者スポーツセンターより、フライングディスク2セット貸出し



プログラム

時 間	内 容
9:00	準備、打合せ
9:30	リハーサル
10:00	体験コーナースタート ・アキュラシー5m:1人10投程度 ※体験者によってゴールまでの距離を調整
15:00	終了、片付け

担当スタッフの声

子どもたちが興味を持ち、参加してくれて、最後は親子で必死になり盛りあがっていました。誰でも行いやすく、ルールも簡単で、年齢等に合わせてゴールまでの距離を縮めたので、小さい子どもにも楽しんでもらえたと思います。